

育成 ニュース

発行元 (一社)京都手をつなぐ育成会

京都市上京区堀川丸太町下ル

京都社会福祉会館 1F

Tel:075-812-1700 Fax:075-812-1701

ホームページ <http://kyotoikuseikai.or.jp/>

メール: jimu@kyotoikuseikai.or.jp

第29回京都市知的障害児・者福祉研修大会が開催されました

去る11月30日(土曜日)第29回京都市知的障害児・者福祉研修大会が参加者170名のもと開催されました。

今年は全国大会の分科会で京都が担当した「暮らし」について引き続き学びました。

はじめに今年から取り組んでいます「キャラバン隊」による啓発活動として寸劇「ヘルプマークってなに？」が発表されました。

次に全国手をつなぐ育成会連合会会長の久保厚子様から、最近の中央情勢の報告がされました。時間が大変短い中での報告でした。

そのなかで人材確保が問題となっており、色んなアイデアが必要です。久保様から「福祉系の大学生で奨学金を受けている学生さんは、ある一定の期間福祉現場で働いている方については、奨学金の返済を免除してはどうか。」という印象に残るご提案がありました。

次に、基調講演は神戸市手をつなぐ育成会・近畿手をつなぐ育成会連絡協議会会長の、後藤久美子様から、「神戸市の取組について」ご講演いただきました。

私は特に「親なきあとは親あるうちに」、特に親なきの「なき」は神戸では、ひらがなにしています。亡くなってからでは遅い、生きている間に考えておく。という言葉が、印象に残りました。神戸市はグループホームの家賃補助として15,000円の市単独補助と国からの補助10,000円の計、25,000円の補助があります。凄いのひとつことでした。

また、神戸市の育成会は、自前の会館ビルを所有され、行政の委託事業を始め社会福祉法人の運営や、株式会社など多くの事業を手掛けられておられました。色々先駆的に事業運営をされておられますが、久保会長、後藤会長お二人ともが子供たちのために運動体としてもっともっと声をあげていく必要があると言っておられました。

午後からはまず、京都市東総合支援校高等部3年の松村隼佑さんから、「私の夢」と題して発表がありました。松村さんは学校卒業後に就職したいと考えておられ、そのために色々な実習に取り組んでおられます。また、学校生活では2年生で生徒会副会長、3年生では生徒会長を務められておられます。また、将来「一人暮らしをしたい。」と思っておられます。そのために今、学校生活で調理実習、整理整頓やお金の計算にも取り組んでおられます。



福祉研修大会報告：①② 京遊連社会福祉基金様よりご寄付：② 全国大会報告：③ 青年学級だより：④
賛助会員名簿：⑤ 生活支援員養成研修：⑤ 新明ハウスより：⑥ 近畿大会報告：⑥ 活動報告：⑦
工房だより／支部だより／相談件数：⑦ オールディーズライブラリーコンサートの誘い：⑧ 専門講座ご案内：⑧



引き続き、シンポジウムで「その人に合った暮らしに向けて」兄弟の立場で京都きょうだい会の奥真木様、本人が施設入所の立場で、京都手をつなぐ育成会上京支部長の福井治子様、在宅生活の立場で、同会長の藤木恵様、グループホーム利用の立場で同副会長の高木千種様の4名からご発言をいただきました。時間が限られた中、それぞれの立場をお話いただきました。

「子供が変われば親も変わる。」「本人の何をもって幸せか?」「人生の伴奏者」「オンリーワンの支援」「一人ひとりを大切にする。」「仲間がいる」「人の愛情で育った」「情報はとても素晴らしい」「グループホームは最終ではない。自立支援のスタートです。」など印象に残る言葉が多くありました。

福祉研修大会に御協力いただいた皆様に感謝を申し上げます。

最後に大会を振り返って「活動に終わりはない。」と「手をつなぐ」が育成会活動の原点であり、いつまでも大事に残していきたいと思いました。
(研修担当理事 谷村)

京遊連社会福祉基金様より寄付を受けました



11月28日にANAクラウンプラザホテルにて、毎年恒例の京遊連社会福祉基金様による

「寄付・助成金贈呈式」が行われ、同基金から青年学級50周年記念式典の経費もみていただき助成として50万円をいただきました。感謝いたします。

全国大会熊本大会に行ってきました

11月23日(土)24日(日)に開催された、全国手をつなぐ育成会連合会全国大会熊本大会に、京都から役員と工房職員の合わせて10名が参加しました。

会場はオープニング前の「熊本城ホール」を熊本市の御厚意で使わせていただいたとのこと。商業施設を併設した大きく立派な会場でした。

「一人ひとりを認め合う社会の実現」をスローガンに掲げた大会には2日間で約4,000人の参加があり、活気のある立派な大会でした。



京都からの参加者は、ほとんどが第4分科会「権利擁護」に参加しました。

野澤和弘氏をコーディネーターに弁護士の関谷直人氏や内閣府障害者政策委員の三浦貴子氏、障害者への優しい言葉使いを提唱するスローコミュニケーションの打波文子氏(代理)、障害者同士の結婚を進める取り組みを行っている社会福祉法人「高燐会」の田島光弘氏をシンポジストに迎え、「検証！本人の尊厳」と題する、シンポジウムで3時間があっという間に過ぎてしまうほどの聞きごたえのあるシンポジウムでした。

皆さん、障害者の意思を尊重することの大切さを訴えられました。

2日目の式典では、熊本出身で「くまもん」の生みの親である放送作家の小山薫堂氏が、基調講演の講師を務められました。

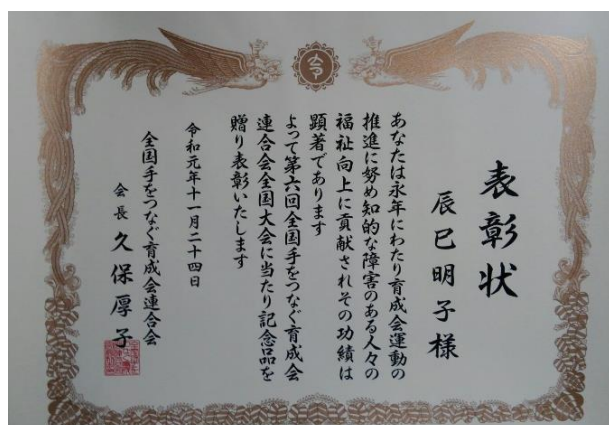
小山氏は「自閉症の弟のおかげで自分の活動が支えられている。」と述べられ、「一人ひとりの『常識』は違う。」ということが発想の原点になっているとの持論を展開されました。

「くまもん」誕生の秘話や多様な仲間の皆さんとの交流をご紹介くださり、楽しく聞くことが出来ました。「料理の鉄人」や「おくりびと」など、多数のヒット作品を世に出した人らしいユニークな視点が印象に残りました。

同日、式典の表彰式では辰巳明子理事が、全国手をつなぐ育成会連合会会長表彰を受賞されました。

熊本は今も地震の復興半ばですが、一日も早く元気な元の姿に戻れるよう、心からお祈りいたします。

来年は愛媛県松山市で開催されます。皆さんも是非一緒に参加しましょう。



・・・ 11 月青年学級だより ・・・

第 1151 回青年学級日曜教室「スポーツ大会＆文化学習会」を本能を揺さぶる“カホン”（太鼓？）の音色と 2020 オリンピック種目“テコンドー”の体験学習を行いました。

カホン（Cajon）は、ペルー発祥の打楽器（体鳴楽器）の一種で楽器に座り手のひらのたたき具合で色々な音を出す楽器です。アフリカ、南米の民族音楽を想像して見てください。

“カホン”の音色、日頃、よく耳にする和太鼓の強力なパンチ力はないのですが、どこことなく体に染み入る音色とリズムに、日頃は、あまり見ることのない、おとなしい本人さんも“カホン”のリズムに合わせ独自のダンスを披露してくれました。（画像参照）音楽に包まれた時間があっという間に過ぎていき、みんなで“カホン”に触れ楽しい前半（文化学習会）は終わりました。

後半（スポーツ大会）も又本能を揺さぶる格闘技“テコンドー”を岡田先生指導で体験いたしました。発祥地の韓国では国技に制定されています。格闘技と思わず、テコンドーの多様な蹴り技（20 種類以上）を取り入れたエクササイズ、スポーツとしてテコンドーを続けると、カロリー消費が効率的にできお腹周りにキクそうです。2～3 か月ですっきり体が引き締まり、体重も落ちています。足を高く上げてキックをするには、体をまっすぐ固定する必要があり「体幹」（胴体：ウエスト回り）をしっかりさせる筋肉が必要になります。ダンス気分楽しく有酸素運動。下半身はもちろん「突き」の上半身運動で気になる二の腕のお肉を撃退し、二の腕がキュッと引き締まるテコンドーをダイエットや体型作りに取り入れてみませんか？以上のような健康効果が室内で簡単に得ることが出来ます。男女問わず真剣に蹴りを行う本人さん達（画像参照）受け止める清水先生も真剣そのもの（受け損ねたら足蹴り一発・・・力が有るので相当痛いです）（しかし明日は・・・が痛いです）

“カホン”を段取りして下さった小島先生。“テコンドー”を格闘技からスポーツエクササイズに変更指導して頂きました岡田先生。

今回は、新しい目先の学習会（本能を揺さぶる）が出来たことを感謝いたします。

青年学級担当理事 小谷・上田



賛助会員にお申し込み頂き心より感謝申し上げます(敬称略)

大柳 久美 高橋 由紀 仲村 幸枝 小畑 裕美 吉川 吏亜

鵜飼 五郎 中川 佳美

ご理解とご支援を賜り誠にありがとうございました

＝京都市社会福祉協議会からのご案内＝

令和元年度 第2回 日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）

生活支援員養成研修

～ 高齢者や障害のある方が、安心して生活するためのお手伝いをしませんか ～

京都市社会福祉協議会では、認知症や物忘れのある高齢者、知的障害者、精神障害者などの方が地域で生活される上で、必要な福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理を行う日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）を実施しており、利用者への具体的な支援活動を担う「生活支援員」を養成するための研修を開催します。

【日 程】 令和2年1月29日（水）・1月31日（金）・2月4日（火）

【時 間】 午後1時30分～4時15分

【会 場】 ひと・まち交流館 京都 2階 大会議室（下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町83-1）

【受講料】 無 料

【定 員】 70名 ＊先着順

＊生活支援員として登録するためには、3回の講座をすべて受講することが条件です。

日 程		講 義 科 目
第1回	1月29日（水）	開講式・オリエンテーション
		日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）の概要
		認知症高齢者への支援
		知的障害者への支援
第2回	1月31日（金）	精神障害者への支援
		生活支援員の職務倫理、役割と実務、グループ討議
		生活支援員登録について
第3回	2月4日（火）	ソーシャルワーク（社会福祉援助）の基礎
		修了式

お問合せ・受講申込書請求先 ①京都市社会福祉協議会 地域福祉推進室 生活支援部

TEL 354-8734 FAX 354-8737

1月20日（月）締切

または②育成会事務局にお申し込み下さい

TEL 812-1700 FAX 812-1701

新明ハウスからのお知らせ

現在の新明ハウスは、男性の入居希望は多数あり、順次入居されていることは以前お知らせしたとおりです。一方、女性の方の入居希望が12月末日までにない場合は全棟男性入居に切り替えることをお知らせ致しましたが、12月に1名、来年1月に1名の入居の申し込みが決まりました。したがって1階5室を男性、2階5室を女性の入居者としてご入居していただく開所時の仕様通りとなりましたことをお知らせいたします。

第58回 近畿知的障害者福祉大会 報告

11月17日（日）に神戸市で近畿大会が行われました。この日神戸マラソンが開催されていることから、朝早くからバスを仕立て、一路神戸へと出発しました。案の定、手前でマラソンにぶつかり、徒歩で行かれる方はバスを降り、バス組は三宮を回り、式典にギリギリ間に合うように到着しました。

「考えよう！本人の高齢化、親の高齢化」をテーマにまず、連合会の田中統括から、中央情勢報告のあと、基調講演では、国立「のぞみの園」事業企画部長の古川慎治氏から、「国立のぞみの園の高齢化の取組」というお話をいただきました。その中で本人の意思決定方法については、①経験・体験から変化を確認すること②複数の人間で確認すること③家族や第三者にも確認してもらうこと、という言葉が印象に残りました。

続くシンポジウムでは「地域・家族・専門職ができること」をテーマに田中統括をコーディネーターに前述の古川氏、国立「のぞみの園」の清水清康氏、北摂杉の子会の平野貴久氏のシンポジストに迎えて中身の濃いお話を聞かせていただきました。

本年4月より実施されている「働き方改革」が人材不足という深刻な課題を抱える分野に対しサービス支給量低下等、悪影響を及ぼさないか危惧されます。

また、親子の高齢化は喫緊の課題になります。

育成会全体で声をしっかり上げ、しっかり運動していかなければと、深く考える一日でした。

（報告：橋本副会長）

あんしん保険 東京海上日動の 個人賠償責任特約付 ＜加入条件＞ ・病弱・ケガ・入院 年10万円以内 ・虐待・盗難を受けた 弁護士費用特約 ・他人のものを壊してしまった 個人賠償責任特約 東京海上日動と提携して 個人賠償責任特約5億円（個人賠償責任特約） ※賠償責任は東京海上日動の保険会社が負担 ネット申込・年払・月払OK クレジットカード払OK ※ネット申込のみ	ぜんちの こども傷害保険 東京海上日動の こども傷害保険 ＜加入条件＞ ・1歳以上18歳未満 ・日本国内で生活している方 ＜加入条件＞ ・1歳以上18歳未満 ・日本国内で生活している方 ＜加入条件＞ ・1歳以上18歳未満 ・日本国内で生活している方	新しい窓口のご請求・お問合せは下記まで 株式会社 京都インシュアランス TEL 075-322-1321 〒615-0072 京都市右京区山ノ内池民町6-1 株式会社 ぜんち共済株式会社 TEL 0120-322-150 〒101-8503 東京都千代田区千代田1-1-1 コーポレート 0120-322-150 http://www.zeinchikyo.co.jp/
--	---	--

【11 月活動報告】

- 1 税務指導
- 2 臨時理事会 法律相談
- 3 青年学級・音楽
- 5 第71回教育功労者表彰
- 6 本人(家族)部会
- 8 研修委員会 法人間連絡協議会
- 11 近畿ブロック連絡協議会
- 12 文化委員会
- 13 支部長会 キャラバン隊練習
- 14 事業所運営委員会 コールいくせい練習
- 16 法律相談
- 17 近畿大会
青年学級・スポーツ&文化学習会
- 18 組織委員会
- 23~24 全国大会熊本大会
- 28 コールいくせい練習 キャラバン隊練習
京遊連助成金授与式
- 30 京都市知的障害児・者福祉研修大会

【11 月工房だより】

★ 山科工房

- 23 山科区民まつり
24 毘沙門市出店
2.7.9.21.28 ぶらり嵐山出店

★ 西大路工房

- 2 船岡フェスタ出店
4 にじのこバザー出店
15 竜安寺参道秋祭り(零参加)

★ 伏見工房

- 3 桃山学園まつり
7.8 木幡中学校職場体験
9 通所日
15 呉竹総合支援学校チャレンジ体験学習
15.29 職員お別れ会
29 嵐山マルシェ出店

★ 竹屋町工房

- 28 家族会

【無料電話・メール相談等本部受付件数】

《11 月 相 談 件 数》

人権 1 件 療育 4 件 施設 3 件
弁護士 2 件 その他 12 件
うち来所 2 件



令和 2 年1月の法律相談 9:00~12:00

18 日(土) 担当弁護士 長岡 大祐 氏

当番の相談員(2~3人)もいます。

お気軽にお越し下さい

【支 部 だ よ り】

- | | | |
|----|-------|---|
| 北 | 12/1 | ふれあいクリスマス会
於;紫竹アイアイハウス |
| 上京 | 12/22 | フライト上京“クリスマスの集い”
於;西陣会調理室・
カラオケスタジオ BUILD |
| 中京 | 12/1 | 餅つき
於;中京区地域福祉センター |
| | 12/29 | フラワーアレンジメント
於;村田様宅 |
| 南 | 12/22 | クリスマスケーキ作り
於;南社協ボランティアセンター |
| 左京 | 12/21 | クリスマス会
於;高野障害者スポーツセンター |
| 西京 | 12/1 | 卓球バレー大会
於;高野障害者スポーツセンター |
| | 12/15 | おもちつき&クリスマス会
於;コープらくさい |
| 伏見 | 12/4 | 施設見学 新明ハウス |

Merry
Christmas



本人（家族）部会だより



オールディーズ ライブコンサート

♪生バンドで、楽しい時間を過ごしませんか♪

日 時 令和2年2月8日（土）

午後12時30分から受付 （午後1時開始）

会 場 グリース（東山区花見小路四条上ル 花見小路ビル地下1階）

会 費 お一人様 2,500円（食事付き）

申込み 育成会事務局 TEL 812-1700

1月14日（火）から受付 先着60名で締切



育成会会員であること、

必ず、保護者又はヘルパーさんにご参加ください。

第2回専門家による講座のお知らせ

日時 令和2年1月11日（土）

場所 京都社会福祉会館 1階A会議室 午前10:00～11:30

テーマ 「強度行動障害の方の接し方・支援の仕方」

講師 知的障害者支援事業所“七” 管理者 櫻井 基生 氏



強度行動障害とは、自分を叩いたり、食べられないものを口にに入れる、危険につながる飛び出しなど本人の健康を損ねる行動、他人を叩いたり、物を壊す、大泣きが何時間も続くなど周囲の人の暮らしに影響を及ぼす行動が、著しく高い頻度で起こるため、特別に配慮された支援が必要になっている状態のことを言います。と説明されています。

さて、私たちはこのような障害を持つ方々をどう理解し、支援させてもらえば良いのでしょうか？

今回の講座では、現場での経験豊富な櫻井氏に講義していただきます。

ぜひ、多くの方のご参加をお待ちしております。

どなたでも参加できます。申し込み・参加料は不要です。

相談担当 田中・吉田